



佐世保ロータリークラブ 会長●中島 祥一 幹事●富永 雅弘
 事務所●佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
 例会場●佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181

平成 18 年 8 月 9 日

第 2,757 回例会

NO 6

《本日》会員数 80名(出席免除会員 20名)・出席 49名・免除者出席 9名・欠席 11名・ビジター 3名・出席率 81.60%

《前々回》会員数 80名(出席免除会員 20名)・出席 46名・メークアップ 14名

修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 中島 祥一 君

立秋も過ぎたと言うのに、暑い日が続きます。皆様お体の調子はいかがですか。

夏の甲子園が開始されました。そして清峰高校が初戦で勝ちました(22対3)。優勝戦に負けた時の反対ですね。

米国産牛肉の輸入が再開されました。今日は長崎の原爆の日です。投下から61年目の夏であります。蛇足ですがグリコのおまけが2万種類超、累計で50億個が消費者にいきわたったそうです。

長崎新聞に長崎の民話が載っています。なかなか面白いですよ。声を出して読んでくださいとのこと。朝の3分間で脳の活性化が出来るそうです。本日は継子いじめの話でした。

日本のロータリアンの数は減っていますが、なんと女性会員数はこの10年で倍増しています。世界でも同傾向です。

さて、本日はガバナー補佐の太田晴康様をお迎えしての例会並びにクラブ協議会です。どうぞよろしくお願い致します。

例会記録

○ロータリーソング「四つのテスト」

○ビジター

松浦RC 太田 晴康君、勝山 善文君
 山本 勝治君

佐世保中央RC 竹本 慶三君

○ゲスト

地区交換学生 平子 咲さん

幹事報告

幹事 富永 雅弘 君

1. 台南ロータリークラブ 会長 李 建男 君
 姉妹社主委 楊 皆得 君

故 加納信夫 元会員を、黙祷の前に会員へ紹介並びに1分間の黙祷をされた報告、記録写真

2. 国際ロータリー

ROTARIAN 8月号

3. 第2740地区 ガバナー 田口 厚 君
 青少年交換委員会 委員長 瀬戸口智彦 君

第1回オリエンテーションのご案内

日程/2006年8月26日(土)～27日(日)

場所/国立諫早青少年自然の家

参加者/06-07年度来日学生、07-08年度派遣候補学生・保護者、帰国学生(ROTEX)、クラブカウンセラー、ホストファミリー、地区委員

4. 佐世保東南ロータリークラブ

平戸ロータリークラブ

ハウステンボス佐世保ロータリークラブ

「クラブ現況と活動報告書」

5. 事務局盆休み 8月12日(土)～16日(水)

6. ガバナー公式訪問

8月23日(水) クールビズでお願いします。

交換学生帰国の挨拶

2005～2006年度 国際青少年計画委員会

委員長 田中丸善弥 君

平子 咲さんが8月1日に帰国。あっという間の1年間であったようです。

我々はメキシコに行く機会が少ないので、良

い経験をされたのでは…。マリアさんからは無事帰国されたとの連絡がありました。

8月21日、九文の松永さんがキャセイ航空で台北に出発されます。Shin Yi jen さんが来日されます。

地区交換学生 平子 咲さん

8月1日、無事帰国することができました。

メキシコには、アステカ、ピラミッドなど観光素材がたくさんあり、スペイン植民地時代からの近・現代の建物も素晴らしかったです。一方で社会制度が整っていないことなど、多くのことを学ぶことができました。本当にありがとうございました。



委員会報告

■親睦活動委員会 副委員長 有蘭 良太君 観月例会のご案内

本年度は観月例会を下記の通り行います。会員多数のご参加の中で月見の宴を楽しみたいと思います。

なお、送迎バスを運行致しますので、ご利用の方は石井海陸興業(株)前にお集まりください。

日時／平成18年9月13日(水) 18時30分
場所／九十九島観光ホテル(鹿子前町)
TEL 28-2111

会費／3,000円

送迎バス／行き…18:00発 石井海陸興業(株)前
(湊町アルバカーキ橋前)

帰り…懇親会終了後

※出欠のご返事は8月30日(水)までに事務局へFAX
又はお電話でお願い致します。

FAX 25-6323 電話 22-7720

※年度当初の日程から変更になっています。

慶 祝

親睦活動委員会 長富 正博君

○今月の誕生祝い

溝口 尚則君 (8月4日)

橘高 克和君 (8月8日)

宮内 一郎君 (8月9日)

松尾 慶一君 (8月11日)

玉井 晃君 (8月16日)

副島 正義君 (8月27日)

ニコニコボックス

親睦活動委員会 委員長 高田 俊夫君

RI 2740地区 第5グループガバナー補佐 松浦RC 太田 晴康君

伝統あるクラブへの訪問です。補佐として松浦RC会長・幹事と共に参りました。よろしくお願ひ致します。

佐世保中央RC 竹本 慶三君

本年初めてメイクアップします。中島会長頑張ってください。

中島 祥一 会長、円田 昭 副会長

富永 雅弘 幹事、福田 金治君

山縣 義道君

太田晴康ガバナー補佐のご来訪を歓迎して。

池田 敏昭君

ガバナー補佐 太田先生のご来訪を歓迎します。(都合により、本日例会欠席します。スピーチ拝聴できず残念です。)

副島 正義君、玉井 晃君、宮内 一郎君

溝口 尚則君

誕生祝いありがとうございます。

高田 俊夫君

1988年8月8日開業しました。以来、昨日で18周年を迎えました。ここまでこれましたので、ニコニコさせていただきます。

ニコニコボックス 本日合計 18,000円
累計 148,000円

ロータリー3分間情報

雑誌委員会 副委員長 坂田 邦壽君

「剣道を通して青少年育成

(中島良介校長講演より)」

片田舎の子ども達を如何に指導して、全国中学剣道大会で男子5回、女子1回優勝の偉業を成し遂げたか。

先ず「24時間剣道」をモットーに、子ども達の日常生活をしっかりとしたものにするため、靴



の並べ方、便所掃除等迄やらせる。全国制覇という高い目標を子ども達に決めさせ、その目標追究の過程を通じ、例え失敗しても人間は成長するということを教え込んだ。不都合あれば、その都度繰り返し指摘して修正させるなど、辛抱強い指導がされた。

中島校長の提言で私が面白いと感じたものを拾ってみる。「技に流行あり」：剣道に色々の技があり、その中で流行するものがあるが、自分が選定して子ども達にやらせてみる。「流れを読む」：無理をせずチャンスをつかむ。「運は自分で作るもの」：このチームはマナーが良い。そういうように審判が思ってくれたら助かる。相手チームがこのチームに負けたら仕方がないと思ってくれたら有り難い。だから日常生活、会場でのマナー、挨拶もきちんとやっておこう。そんなことが自分の運をつくることになる。

最後にロータリーへの依頼。大人が夢を子どもに語ってほしい。自分は剣道を通して夢と希望を与えながら、子ども達を育てて来たからです。

委員会タイム

親睦活動委員会 委員長 高田 俊夫 君

歌の時間「われは海の子」合唱

クラブ協議会

太田晴康ガバナー補佐をお迎えして

■クラブ奉仕委員会 副会長 円田 昭君

クラブ奉仕委員会は、事業で言えば、楽しく出社し、楽しい人間関係を醸成し、仕事を楽しみ、業務内容を見直し、福利厚生を充実させ、会社の倫理を広報し、記録し、情報を共有し、人間関係や事業活動を滑らかにする部門でもあります。私共のクラブ奉仕は10の委員会から構成されており、どの委員会も互いに協力・連動し、上記の事業所における取り組みを参考にしつつ活動致します。キーワード「ロータリーを楽しくするのは自分自身」をモットーに致します。



■職業奉仕委員会 副会長 円田 昭君

ロータリー活動を樹木に例えると職業奉仕は根っこと考えられ、幹は親睦、幹を通る水は情報と会員増強と考え、結実した実なり花が社会奉仕であり国際奉仕であると思います。

そのように考えますとロータリー活動の根っこを大事にするということで、改めて原点を振り返る機会に接したと思います。

ロータリーの職業奉仕には「四つのテスト」があります。

改めて学ぶ機会を設けて、それに少しでも近づき、それぞれのロータリアンの職業奉仕活動に生かされる事に役立つ委員会にしたいと思います。

また職業情報委員会と、職業活動表彰委員会の委員会活動を通じて計画実施していきます。

■社会奉仕委員会 委員長 飯田 満治君

社会奉仕委員会は「地域発展」「人間尊重」の二つの委員会で構成されております。

それぞれの委員会事業を二つの委員会で補完しあいながら、1年の活動を行っていききたいと思います。

本年は、12月の地区大会において「地球温暖化」についてのパネルディスカッションが開催予定となっておりますので、その実行前にクラブ内で、関連する卓話等で勉強会を開きたいと思っております。



■新世代 担当理事 増本 一也君

新世代に期待されるロータリーの理念は、健全な青少年の活動を積極的に支援し育成していく事です。

インターアクト、ローターアクト、青少年活動の新世代3委員会は、その目標達成の為に活動を積極的に展開し、それぞれの抱える問題点を一つひとつ確実にクリアして参ります。



■国際奉仕委員会 委員長 長島 正君

今日ほど世界の中の日本、アジアの中の日本が果たすべき役割を国際社会の中で問われる時代があったのでしょうか。テロ特措法に基



づく自衛隊のイラク派遣、中国・韓国・北朝鮮などアジア近隣諸国との緊迫した外交問題が山積している現状の中、私たちロータリアンがこれまで果たしてきた国際奉仕の活動が更に大きな意義を持ってくるものと思われまます。今年度も台湾からの留学生の受け入れ、海外姉妹クラブであるラホヤ RCと台南RCとの姉妹クラブ契約更改のための訪問団を募り、両クラブとの友好親善をさらに深めていきたいと思ひます。また、ロータリー財団・米山奨学会への寄付を目標設定して募り、国際留学生への財政面での支援を引き続き行っていきたいと思ひます。これまで先輩諸兄が残してこられた国際奉仕活動を継続して進めていくことが、私達の果たすべき役割と考え、各委員会と連携して1年間を運営してまいります。

■ガバナー補佐あいさつ

国際ロータリー第2740地区
第5グループ

太田 晴康ガバナー補佐

〔講評〕

55年の伝統ある佐世保クラブを訪問できて光栄です。

先ほどの「我は海の子」を拝聴し、伝統あるクラブはこのようなことをされているのかと感激しました。

さきほど、クラブの4大奉仕をお話いただきましたが、55年の歴史と伝統を感じると同時に、当クラブが長崎ではなく福岡がスポンサーとお聞きしてびっくりしました。

また、活動状況もすばらしい内容と計画の一言です。

せっかくの機会ですので、私の33年間のロータリー観をお話させていただきます。

ロータリーの友4月号に書いてありましたが、識字率の向上は非常に大切だと思ひます。よく子どもの事件が報告されますが、キレた子どもたちの原因は言葉足らず、あるいは語彙が少なかったことをついカッとなったということが多いようです。言葉は非常に大切です。いろいろ

な言葉を学ぶことが大切だと思ひます。

次に家族のことですが、ロータリーは家族が基本です。夫婦間にしてもいろいろなことを話しあうことが大切ではないでしょうか？

ロータリーの友7月号に本好きの会長の両親のことが紹介されていましたが、この内容にも感動いたしました。

ロータリーは人間関係でもっているような気がします。

奉仕ということについて、考えてみますと、「超我の奉仕」は言葉どおり我を超える奉仕（「おもいやり」と解釈すると良いと教えていただきましたが…）で、自分自身ができない奉仕ではないかと私なりに解釈しています。

ロータリー33年の中でいろいろなことを学びました。

60歳になった時、出会った本を紹介させていただきます。

サミュエル・ウルマンの「青春という名の詩」

青春とは人生のある期間をいうのではなく心の様相をいうのだ。
優れた創造力、逞しき意志、炎ゆる情熱、
怯懦を却ける勇猛心、
安易を振り捨てる冒険心、こう言う様相を青春というのだ。
年を重ねただけで人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる。

次回例会予告

田口 厚 ガバナー公式訪問

(今週の担当 町 孝)

クラブ会報委員会

委員長 古賀 巖 委員 小川 洋・長富 正博
副委員長 隈元 勝則 委員 松尾 文隆・町 孝